

船員保険特別会計 平成18年度特別会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	119	124	5	退職給付引当金	1	1	△0
未収金等	12	11	△0	その他	0	0	△0
貸倒引当金	△5	△5	0				
有形固定資産	27	26	△1				
国有財産 (公共用財産除く)	27	25	△1	負債合計	2	2	△0
物品	0	0	△0	< 資産・負債差額の部 >			
その他	2	4	1	資産・負債差額	153	160	6
資産合計	156	162	5	負債及び資産・負債差額合計	156	162	5

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
人件費等	1	1	0
保険給付費	32	32	0
老人保健拠出金	6	6	△0
介護納付金	3	3	0
他会計への繰入	12	12	△0
その他	10	9	△0
本年度業務費用合計	66	65	△1

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	152	153	1
本年度業務費用合計(A)	△66	△65	1
財源(B)	71	69	△2
その他	△3	2	5
本年度末資産・負債差額	153	160	6

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
業務収支	7	5	△2
財務収支	-	-	-
本年度収支 (業務収支+財務収支)	7	5	△2
資金への繰入等	△7	△5	2
資金残高等	119	124	5
本年度末現金・預金残高	119	124	5

船員保険特別会計の業務等の概要

1. 設置目的、業務内容

この会計は、「船員保険法」(昭14法73)等に基づき、被保険者等に対する療養給付、失業給付、年金給付など、総合保険として船員保険事業の実施に関する経理を行うため、「船員保険特別会計法」に基づいて設置されたものであり、勘定区分はなく(項)によって区分されている。

2. 歳入歳出概要

歳入額 689 億円に対し、歳出額 634 億円であり差引 54 億円の剰余が生じた。この剰余のうち、1 億円を 19 年度の歳入へ繰入、53 億円を積立金に組み入れた。

3. 積立金残高

1,193 億円

主な科目の内容

- 貸借対照表
 - 現金・預金…主に財政融資資金預託金
- 業務費用計算書
 - 保険給付費…疾病保険、失業保険及び年金保険給付費支出額
- 資産・負債差額増減計算書
 - 本年度業務費用合計と財源合計との差額 40 億円